

< >は変更予定数量(額)  
 裸数値は当初数量(額)  
 ( )は国庫補助含みの数量(額)

資料1-2

平成29年度「やまがた緑環境税」活用事業(ハード) 取組み状況一覧 (平成29年8月末現在)

(単位:千円)

区分	事業名	担当課	事業の概要	事業量等 (年間実績見込み)	H29当初予算額 ( )は国庫補助含みの額	実施状況(平成29年8月末現在)	
I 環境保全を重視した 施策の展開	<b>① 環境保全を重視した森林整備の推進</b>						
	□ 荒廃森林緊急整備事業	林業振興課	長期に管理放置された森林を整備し、森林の公益的機能を確保	1,020 ha	< 494,153 > < (655,885) > 490,153 (651,885)	整備計画 1,020haに対して、896ha実施中(87.9%)	
	□ 人工林整備			760 ha	250,080 (411,812)		
	スギ人工林の再生を起点とした環境に配慮した森林経営の展開(針葉樹林維持型)		○間伐及び森林作業道の設置など、森林組合等が森林所有者に代わって施業を一元管理し、森林の公益的機能を維持する仕組みを構築	750 ha	247,679 (407,760)	整備計画 750haに対して、561ha実施中(74.7%)	
			・やまがた緑環境税による整備	270 ha	172,347		
			・国庫補助事業を活用した整備(森林環境保全直接支援事業)	480 ha	75,332 (235,413)		
	水源かん養などの公益的機能の高い森林の整備(針広混交林型)		○スギ人工林に広葉樹を導入するための強度の間伐や森林作業道の設置など	10 ha	2,401 (4,052)	整備計画 10haについて今後実施予定	
			・やまがた緑環境税による整備	4 ha	1,621		
	□ 里山林整備		病害虫等で荒廃した里山林の再生	○病害虫被害木の伐採、広葉樹の植栽など	260 ha	< 244,073 > 240,073	整備計画 260haに対して、336ha(129.0%)の要望があり他事業との調整を行い実施予定
				・病虫害や風雪害等により、自然回復出来ない広葉樹林の整備	72 ha	< 217,068 > 213,068	
				・ナラ枯れ2次被害対策	130 ha	(上記に含まれる)	
			・森林景観整備(市町村補助)	58 ha	27,005		
		(小計)		1,020 ha	< 494,153 > < (655,885) > 490,153 (651,885)		
	<b>② 資源の循環利用の促進</b>						
	□ 森林資源の再生	林業振興課	再造林とその後の保育施業を、森林組合等が森林所有者に代わって一元管理し、森林の公益的機能を持続的に発揮する仕組みを構築	110 ha	19,065	交付申請受付中(春季:9月11日、秋季:11月30日、秋季追加:2月10日)	
□ 森林資源循環利用促進事業	林業振興課	間伐で発生する低質材を、合板等やペレット等のバイオマス燃料として利用するための搬出への支援	60,000 m3	36,490	計画数量 60,000m3に対して、48,488m3 について補助金交付決定済(80.8%)		
		① 合板・パルプ用	34,000 m3	13,600			
		② 木質燃料用	26,000 m3	22,890			
□ 広葉樹林健全化促進事業	林業振興課	ナラ枯れ被害木を含むナラ林の伐採によるチップ等への活用とナラ林の若返り、害虫の駆除を行うための搬出への支援	< 1,000 m3 > 5,000 m3	< 1,000 > 5,000	計画数量 1,000m3に対して、112m3補助金交付決定済(11.2%)		
		・伐採搬出に関する助成	< 1,000 m3 > 5,000 m3	< 1,000 > 5,000		※ 当初計画数量について、これまで事業を活用してきた置賜地域での要望が減少し、他地域での要望もないことから計画数量の見直しを行いたい。	
	(小計)			< 56,555 > 60,555			
<b>I (ハード事業①+②)計</b>		<b>計</b>		<b>550,708</b> (712,440)			